

ひかり

健保だより

2006 Autumn



ひかり健康保険組合

東京都豊島区南池袋1-16-15
光センタービル6F(〒171-0022)
TEL.03-5951-7422

URL <http://www.hikarikenpo.or.jp>

- 1 はじめに
- 5 平成18年度歯科健診のお知らせ
- 6 平成18年度インフルエンザ予防接種のお知らせ
- 9 健康相談が利用できます
電話健康・メール健康相談
- 10 こころオンライン・育児Q&A
- 11 健保からのお知らせ

7 平成18年度主婦健康診断のお知らせ
2 平成18年度定期健康診断のお知らせ
(婦人科健診・一酸化炭素チェック)





《健保だより2006 Autumn 発行にあたって》

まだまだ暑い日が続いております。皆様、お元気でお過ごしでしょうか。
ひかり健康保険組合も3年目を迎え、被保険者の皆様とご家族の健康サポートに
力をいれた保健事業を展開して参ります。

今回発刊致しました「**ひかり健保だより 2006 Autumn**」は、
今秋からはじまります、各種健康診断の特集号です。

会社との共同事業としての「**定期健康診断**」は、全国約6,500名の被保険者を対象に、
メタボリック症候群等の生活習慣病予防を目的として9月中旬より順次実施致します。
本年度より、女性被保険者（30歳以上）を対象に、子宮癌・乳癌の早期発見を目的として
「**婦人科検査**」も行う事に致しました。昨年度大好評頂きました、「**歯科口腔健診**」は、
本年度も被保険者対象に全国巡迴方式と、通院方式により9月より実施致します。
女性配偶者対象とした、「**主婦健診**」は、実施健診ネットワークを全国250機関に強化して、
昨年以上に受診しやすく致しました。こちらは2007年1月より実施致します。
「**インフルエンザ予防接種**」は、本年度より補助金支給対象範囲を拡大し、ご家族（被扶養者）も、
補助の対象と致しました。11月頃より受付開始致します。
喫煙対策の一環として、池袋地区において「**一酸化炭素呼気検査及び禁煙指導**」を、
東京労災病院の専門医を招いて、定期健康診断と同時に実施致します。
その他、健康診断の結果をより分かり易くするよう、「**健康診断の結果がわかる本**」の配布や、
「**電話健康相談**」による、健診結果のフォロー体制も整えました。

これからも、皆様の健康に役立てるよう、職員一同努力して参ります。

平成18年9月
ひかり健康保険組合

平成18年度

定期健康診断のお知らせ

カラダのこと、見直しませんか？
受けましょう健康診断。

本年度も会社と共同で健康診断を実施します。
「健康は自分でつくり、守る」をコンセプトに一次予防を積極的に推進してまいります。

今年度の実施案内

- 1.実施期間 : 平成18年9月～11月末(※二次検査は12月末まで)
職場健診 : 池袋地区 9/19(火)～9/29(金) 光センタービル
大坂地区 10/5(木)、10/6(金) 2日間
倉吉地区 10/19(木) 1日間
米子地区 10/6(金) 1日間
飯塚地区 10/12(木) 1日間
※池袋地区は巡回時に婦人科健診実施

- 2.対象者 : 平成18年7月末日現在の健康保険組合加入の被保険者
3.実施方法 : 事業所巡回及び通院健診にて実施

4.実施案内

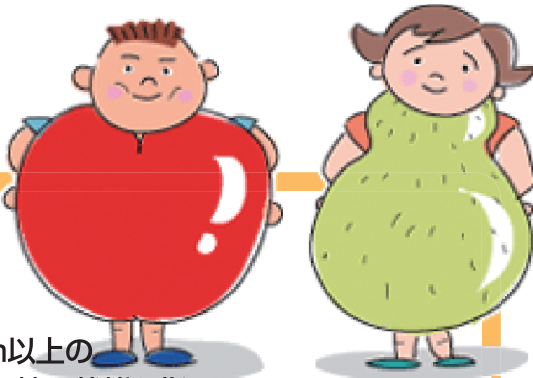
検査項目	内容	検査目的
内科診察	問診、胸部聴打診等	既往症、心雑音、甲状腺疾患などを調べます。
身体計測	身長、体重、BMI、視力(裸眼、矯正)	肥満度測定、視力障害の有無を調べます。
検尿	尿蛋白、尿糖、尿潜血	腎臓や膀胱などの病気、糖尿病、肝臓病などの有無を調べます。
呼吸器系	胸部レントゲン	肺結核などの胸部疾患を早期診断するため。
循環器系	血圧測定 安静時心電図(35歳以上)	高血圧や低血圧を調べます。 心疾患の有無を調べます。
肝機能検査	GOT、GTP、 γ -GTP、AL-P、HCV抗体、HBs抗原(定性)	肝疾患及びB型、C型ウイルスの有無を調べます。
腎・膵機能検査	尿素窒素、クレアチニン、血清アミラーゼ	腎臓、膵臓疾患の有無を調べます。
脂質代謝	総コレステロール、HDL-c、LDL-c、中性脂肪	動脈硬化の原因となる高脂血症等の有無を調べます。
糖代謝	空腹時血糖、インスリン(IRI)、HbA1c	糖尿病の早期発見と予防のため。
血液一般	白血球数、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値、血小板数	貧血、白血病などの有無、程度を調べます。
血清尿酸	尿酸	痛風などの有無、程度を調べます。

主幹健診機関：医療法人 同友会
その他地区及び地域販社：ネットワーク健診及び産業医の医療機関にて実施
詳しくは人事担当者にお問い合わせください。

Check!!

メタボリックシンドロームにご用心!

最近、「メタボリックシンドローム」が注目されています。
メタボリックシンドロームとは、ウエストサイズが男性85cm、女性90cm以上の
内臓脂肪型肥満に加えて高脂血症、高血圧、高血糖などの危険因子を併せ持つ状態を指します。
そして、これらの危険因子が2つ以上重なりと動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす
危険性が高くなります。若いからといって安心はできません。
まずは生活習慣を少しずつでも見直す必要があります。



健診トピックス



今年度より婦人科健診を実施します

女性被保険者の皆様（30歳以上）のさらなる健康促進を図る為、ひかり健康保険組合独自の健診として新たに婦人科の項目を設けました。
是非この機会に受診し、健康の状態を確認しましょう。

- 1.実施期間 平成18年9月～11月末（定期健康診断と同時に実施）
- 2.対 象 者 定期健診診断対象者である女性被保険者（30歳以上）
- 3.実施方法 事業所巡回健診及び通院健診にて実施
- 4.実施内容

検査項目	内容	検査目的
婦 人 科 (30歳以上)	乳房触診、乳房エコー	乳癌、子宮頸癌などの有無を調べます
	(子宮頸部)細胞診	

呼気検査を実施します（池袋地区）

～タバコの有害性が一目でわかる、
ここでしかうけられない特別な検査です～

ひかり健保保険組合では喫煙対策一環として一酸化炭素呼気検査を実施します。

一酸化炭素呼気検査とは

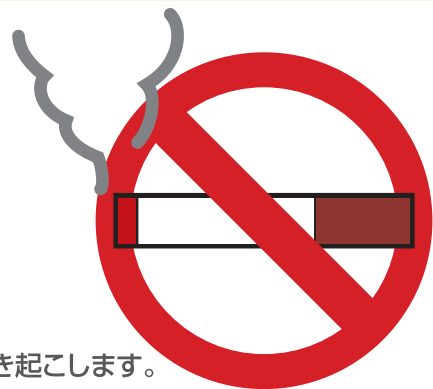
タバコの煙に含まれる200種類以上の有害物質のひとつである一酸化炭素を、どのくらい体内に取り込んでいるか測定します。

一酸化炭素の身体への影響

一酸化炭素は、ニコチンとともに動脈硬化の原因となり、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こします。
また、一酸化炭素は酸素の200倍以上血液に溶け込みやすく、酸素の運搬を妨害し、持久力（スタミナ）や作業効率を低下させます。

禁煙すると

一酸化炭素濃度は禁煙した瞬間から下がり始め、20分で脈拍は正常になり、手の温度が正常までに上昇し、8時間で一酸化炭素レベルが正常域になって運動能力が改善し、24時間で心臓発作の確率が下がります！



※一酸化炭素測定検査後、専門医より喫煙の危険性及び周囲への悪影響についての指導が受けられます。
そしてその場で「タバコを止める日」をコミットしてもらいます！
今回の専門医は前回同様、産業保険の第一人者である、齋藤照代先生です。
前回も、齋藤先生のご指導により、多くの喫煙者が禁煙に成功しています！

齋藤先生のプロフィール

■齋藤照代（東京労災病院 勤労者予防医療センター相談指導部・東京産業保険推進センター相談員）/著書「今こそ禁煙のチャンス！」等多数執筆

平均年齢が若い割に二次検査対象の方が非常に多いことが伺えます。
年に1回の健康診断を必ず受診し、
この機会にご自身の健康状態を確認しましょう。

前年度の結果と傾向

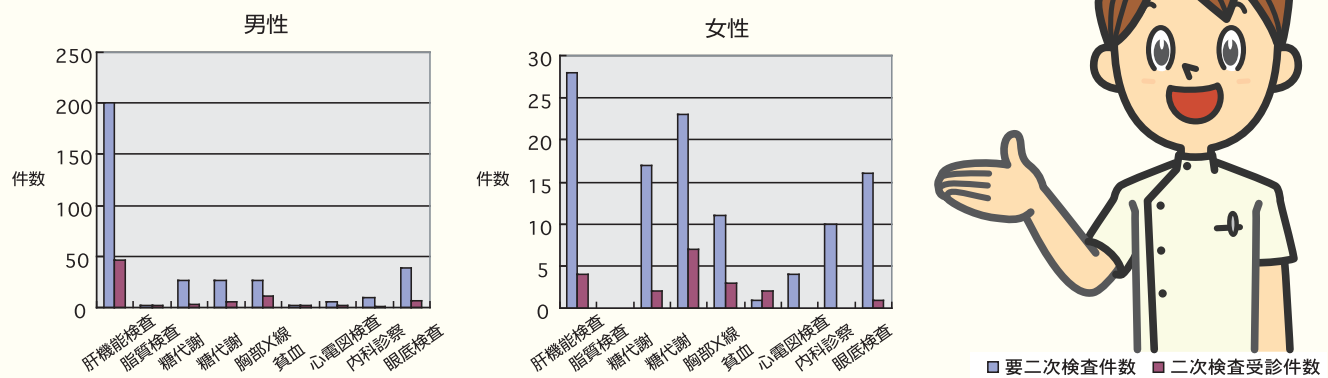
実施期間：平成17年10月～平成18年1月（二次検査含む）
実施結果：受診被保険者4,599名（男性 3,070名 女性 1,529名）
二次検査対象者：350名（受診者）全体の7.6%

ひかり健保加入者の特徴

ひかり健康保険組合の被保険者は20歳代が約75%、30歳代で約18%と若い世代で90%以上を占めています。
今回の健診では受診率80%を超え、被保険者の皆さんの健康に対する関心が高くなってきていることがわかります。

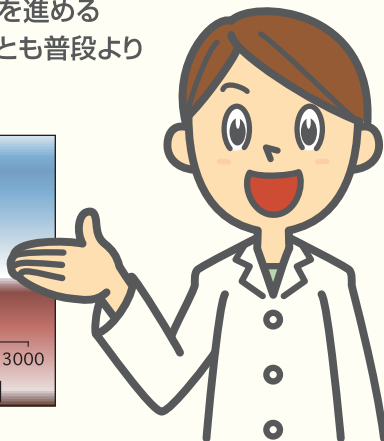
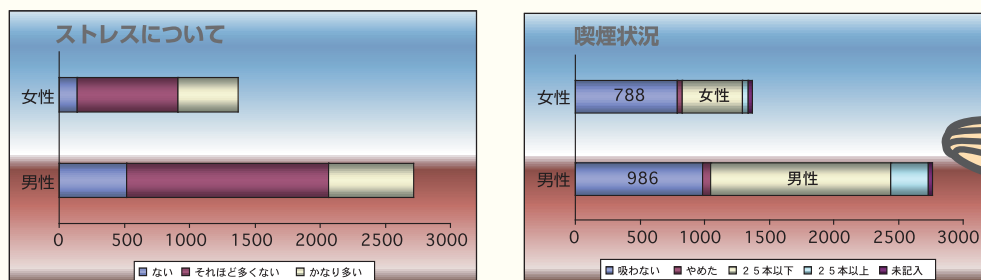
検査結果の特徴

検査項目別でみると、脂質検査で高値の人がもっとも多く、次は肝機能検査でも数値の高い方が多い結果となりました。血清脂質（コレステロール、中性脂肪）が高い状態が続くと動脈硬化が進み易くなります。二次検査受診状況をみますと、男性は4人に1人、女性は5人に1人しか受診していません。今回の二次検査受診者84名のうち19名（延べ件数）が「要治療」と診断されています。二次健診はこれからの健康状態を確認するものです。必ず受診するようにしましょう。



アンケートでの特徴

喫煙率は男性が全国データの1.3倍、女性は2.7倍と高率です。喫煙は動脈硬化を進める大きな要因だということは、広く知られていることと思われます。また男性、女性とも普段より運動する機会がないため運動不足の傾向が顕著に見られます。



平成18年度

歯科健診実施のお知らせ

8020運動

健康保険組合では8020運動を推進しています。
8020運動とは、高齢社会において80歳という長寿に達しても20本以上の自分の歯を保つことによって豊かな生活を通して、健康で幸せな日常生活を送ることを目指した運動です。

人間には自然治癒力が備わっていますが、歯だけは自然に治ることがありません。また、毎日歯を磨いても、知らず知らずのうちに歯石や歯垢が付着していくものです。それらは虫歯や歯槽膿漏、歯肉炎などのもとにもなりますので、定期的に健診を受け、症状が軽いうちに治しておきましょう。本当の自分の歯に勝るものはありません。80歳で20本、自分の歯を残せるように！健診で自分の歯の状態を確認しましょう。

健歯朗



アタタタ!!
みんなの歯は
もうピカピカだ!!

今年度の実施案内

1. 実施期間 平成18年9月～12月
2. 対象者 全国事業所
3. 実施方法 事業所巡回健診及び通院健診にて実施
4. 実施内容 (所要時間10～15分程度)

検査項目	内容
口腔疾患検査	歯科医師による、う蝕症・歯石・歯肉炎・歯槽膿漏・口腔清掃状態のチェック
口腔内清掃・歯面研磨	所要時間の範囲内における歯科衛生士による口腔疾患予防を目的とした歯石除去、歯面の研磨。
口腔衛生指導	歯科治療の説明及び相談。各人の口腔状態にあったブラッシングの指導

5. 検査費用 当組合で全額負担のため無料

※詳しくは下記までお問い合わせください。

通院健診・・・ひかり健康保険組合

巡回健診・・・各社人事ご担当者

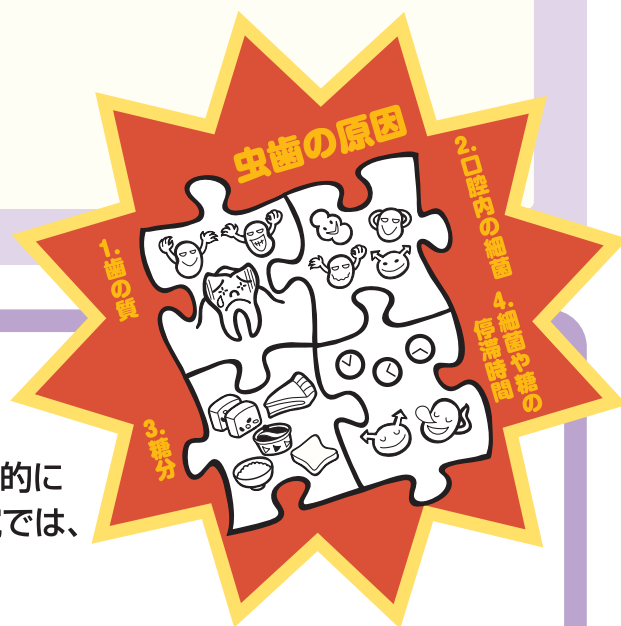
Check!!

オーラルケアが命を守る

歯科の口腔感染症と言われるよう蝕と歯周病は今まで直接的に人命を奪うことはないと思われてきましたが、最近の研究では、口や歯の中の健康は、体全体の健康状態と大変密接に関係していることが分かってきました。

特に歯周病は、口の中ばかりでなく、様々な全身疾患にも大きな影響を与えることが明らかにされ、歯周病菌は循環器系、呼吸器系や糖尿病を進行させたり、早産などを引き起こす可能性が高くなるリスクファクター（危険因子）になると報告されています。

なぜ、全身に影響を与えるかといいますと、それは口腔内に生息する細菌が原因しているのです。



平成18年度

インフルエンザ予防接種のお知らせ

今年は被保険者と被扶養者を対象とした

『インフルエンザ予防接種』の費用補助を実施いたします。

インフルエンザが流行する前にぜひ予防接種を受けましょう!!



対象期間

平成18年11月1日～平成19年2月28日接種分

※予防の意味では遅くとも1月末までに接種されるのが望ましいといわれています。

補助対象

ひかり健康保険組合へ加入されているご本人及びご家族の方

※今年度は範囲を広げ、加入されているご家族の方も対象と致します。

補助金額

3,000円(同一年度の対象期間内に接種された方1人につき1回のみ)

※予防接種の料金が3,000円未満の場合、実費分となります。

※予防接種の料金は、医療機関によって異なりますので事前にご確認ください。

申請期限

平成19年3月9日(金)必着

注意事項

インフルエンザワクチン予防接種はあくまで個人が接種を必要かどうか判断して受ける任意接種ですので、受けられるときは、必ずかかりつけの医師とご相談のうえで行ってください。

申請から支払いまでの流れ

- 1, 医療機関へ、各自インフルエンザ予防接種の予約
- 2, 当日接種後、予防接種料金を医療機関窓口にて全額支払
- 3, 後日、『補助申請書』を記入し『領収証原本』を添付し健康保険組合へ提出

※ 申請書は、ひかり健康保険組合HPからもプリントアウト可能です。

※ 領収証のコピーは不可です。

※ 領収証原本は、『接種者氏名』『1回分の接種料金』が明確になっていること。

注意：領収証の宛名は予防接種を受けた個人名をお願いします。

※ 複数人数で受診し、一括で支払った場合は、領収証の余白等に、全受診者氏名を必ず記載してもらってください。

- 4, 申請書が健康保険組合へ届いのち、支払い者の給与口座に振り込みます。

※支払明細書は送付いたしませんのでご了承ください。



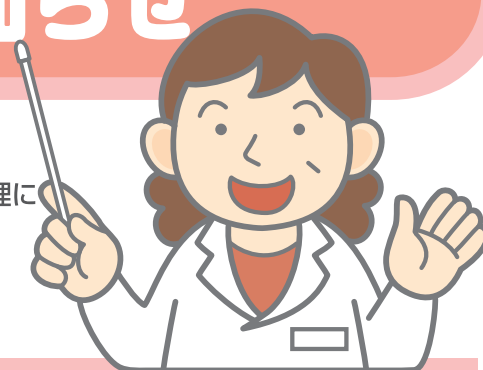
家族で受けよう 予防接種!!

平成18年度

主婦健康診断実施のお知らせ

被扶養者である女性の皆様の健康を願って、ひかり健康保険組合では主婦健康診断を実施致します。

普段健康診断を受ける機会の少ない主婦の方は、ご自分の健康状態を確認し健康管理にお役立ていただき、明るい健康な家庭生活を営むために、ぜひこの機会に受診されますようおすすめ致します。今回も、検診機関で受診することがどうしても難しい方のために、郵送健診をご用意致しました。郵送健診は、検診実施に連続3日間必要で、キャンセルはできませんのでご注意ください。



日程

平成19年1月中旬～2月末日までの約45日間

対象者

被扶養者である配偶者の方

今年度の実施案内

事業所巡回健診及び通院健診にて実施

検査項目

検査項目	検査内容
1. 問診	医師が相談をお受けします
2. 計測(身長、肥満度、視力)	肥満度、視力等が、わかります
3. 血圧測定	高血圧、低血圧の発見
4. 胸部X線検査	呼吸器系の異常の有無
5. 検尿	糖尿病、腎疾患の発見
6. 血液検査	貧血、腎、肝、心臓疾患等の発見
7. 心電図	心臓機能の異常の発見
8. 乳房検査	乳腺症などの発見
9. 子宮検査(頸部)	自己採取法 ※希望者のみ
10. 胃部X線検査	胃・十二指腸潰瘍

※郵送健診の方: 1、2の一部、4、5が受診できません。8と9は1セット(希望者のみ)です。

※8: 通院の方は超音波(エコー)、郵送の方は手引き書による自己検査になります。

※通院健診の方: 子宮検査、胃部検査のみの受診はできません。

費用

当組合で全額負担のため無料

※二次検査費用は自己負担になりますのでご了承ください。

明るい家庭は健康から 大切なからだ 受けましょう健康診断!

平成19年11月頃、詳細のご案内をひかり健康保険組合から

被扶養者である配偶者の方宛て(ご自宅)にお送り致しますのでご覧ください。

前年度の結果報告

前年度は、平成17年2月～3月にかけて実施しました。
全国、100名以上の主婦の方が受診されとてもご好評を博しました。

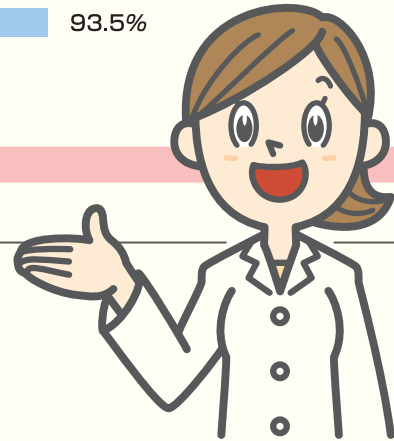
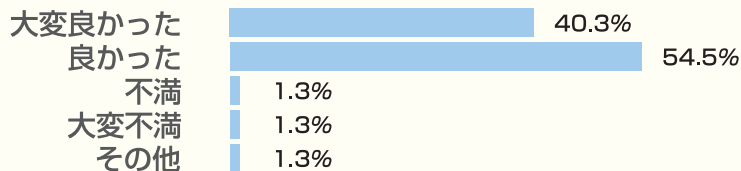
アンケート結果

受診いただいた大勢の方にアンケートにお答えいただきました（回答率72.6%）。ご協力ありがとうございました。
皆様の声により、今後の健診が一層良いものにできます。本年度もよろしくお願いします。

次回の希望受診方法



主婦健康診断の感想



秋桜さん

子供連れでしたが、係の方々が
健診の合間見えてくれて助かりました。
病院がとてもきれいで、対応も親切。
なにより、スムーズで
1時間ほどで終了でした。
婦人科の先生が女性で、
とにかく不安感がなく
いい雰囲気でした。



萩さん

私が気になっていたところを
検査できてよかったと思います。
時期は、3月は会社や学校で忙しく、
子どもがいるので長期休みは
避けさせてほしい、
2月頃がいいです。
でも、日時がえらべたので
良かったです。



菊さん

普段、あまり病院に行くことが
ないので、健康診断は良かったです。
不調なところの相談ができると
もっと良いと思いました。
検査を受けている人達も
女性ばかりなので、
待っている間等も居心地が
良かったです。



まとめ

アンケートによる皆様の声を受けて、本年度はさらにお喜びいただけるよう改善できるところから盛り込みました。

健診機関

もっと病院を増やしてほしい、最寄りの病院でできるようにしてほしいという要望が多かったため、
前年度の主幹健診機関を変更し、本年度は多くの医療機関をかかえる医療法人 同友会に委託しました。
本年度は、約3～4倍の100ヶ所以上の医療機関を設定し、全ての方に最寄とはいきませんでしたがほぼ全ての
都道府県各地域に設置しました。

郵送健診

自分自身での検査に不安がある、めんどろだった、また病院に行く時間がないので良い、
家事の合間に出来るので助かる、子供が小さく病院に行けないので便利などのご感想をいただきました。
健診自体に大変さがありますが、便利にご利用いただけた方がいらっしゃったため、郵送健診も引き続き実施します。

検査項目

子宮の内臓症診察、便検査、乳房マンモグラフィーのご希望があり検討したところ、費用面や機材を
備えている施設が無いことなどでご要望に添えませんでした。その他、適量とご好評いただき、
また当組合及び主幹健診機関でも精査した結果、昨年と同じく10項目にわたる検査を設定しました。
これは、一般的な健診に婦人科健診も加え、豪華な健診です。

実施時期

3月は会社、学校などで忙しい等の意見を踏まえ、今年度は1月中旬～2月末までの約45日間に設定しました。

ご案内

健診機関からの日程や受診票の通知が遅かったため、本年度の主幹健診機関に重々お願いしゆとりあるご案内をします。

その他、たくさんのご意見、ご要望をありがとうございました。書ききれずこちらは抜粋ですが、
アンケートにご記載いただいたお声は、当組合及び主幹健診機関にて受け止め活かしていきます。
本年度の健診もより皆様の健康元気の応援ができると幸いです。

平成18年度

健康相談ができます

からだの健康のことで困ったこと、こころの悩みがあるとき、または近くに病院がないかな、育児のことで相談したい、健康についてもっと知りたいと思うことはありませんか。

そんなとき助けになる健康相談を、加入者のこころとからだの健康のために4つ用意しています。これらは全て**外部の専門機関である(株)保健同人者に委託**しており、医療の専門家が対応してくれますので安心してご利用いただけます。がんばる新社会人の方、お父さん、お家で支えてくれているお母さん、子供さん皆さん元気でお過ごしください。



I. 電話健康相談

お家までの帰り道、お友達を待っているとき、手持ちぶたさなとき、一週間に一回、どんなものか試しに電話してみましょう。病院を探したいとき、病気の悩み、育児の不安、身体の不調、メンタルヘルス、健康に関することなら何でもおかけいす。携帯電話に今すぐ登録しておきましょう。

Q1. 電話健康相談って？

ほぼいつでもどこでも、当組合に加入している人ならだれでも、健康のことならなんでも、電話で相談ができます。外部機関の(株)保健同人社の心の相談ネットワークのプロの医療専門スタッフが温かく対応してくれます。相談料、電話料など無料です。当組合に加入されている方なら、ご家族の方も利用できます。プライバシーは厳守で、名前を言わなくても相談できます。誰が相談したかはわかりません。

Q2. どんなことを電話してもいいの？

近くの病院を知りたい、ストレス解消法を知りたい、今飲んでる薬について詳しく聞きたいといったことから、ストレスがたまって気分がすぐれない、育児に悩んでいる、親子間・夫婦間・仕事関係に心配があるといったことまで、お気軽にどうぞ。

Q3. いつでも大丈夫？

24時間年中無休受付ですが、心の相談とセクシャルハラスメント相談は、精神科医や臨床心理士の都合上、平日:午前9時～午後9時 土曜日:午前10時～午後6時です。

Q4. もっと詳しく知りたいな。

ひかり健康保険組合のHP、冊子、社内に掲示しているポスターでも紹介しているのでご覧ください。また、冊子やポスターをご希望の方は、お送りしますのでご連絡ください。



こころとからだの安心、健康のためにいつでも何でも**0120-835-839**

II. メール健康相談

健康のことでちょっとでも心配ごとがあったとき、専門家に何でも相談できるメール健康相談です。電話でできる健康相談(0120-835-839)のメール版です。

Q1. どんなことをメールしてもいいの？

加入者皆様のこころとからだの健康のために、いつでもどこでも健康のことならなんでも相談ができます。からだの不調で気になる症状があるといったことから、病院に通っているが専門医の意見が聞きたい、仕事への自信がなく常に不安だということまで、お気軽にメールできます。外部機関の(株)保健同人社の心の相談ネットワークのプロの専門スタッフが相談にのってくれます。

Q2. どこにメールしたらよい？

<http://www.hokendohjin.co.jp/soudan/mail/>から入れます。365日24時間いつでも何回でも、利用できます。所属組合名:ひかり健康保険組合 保険者番号:06139166

毎日を
もっと元気に
心と体に優しい
メール健康相談

健康相談ができます

困ったとき助けになる「こころオンライン」と「育児Q&A」。こころとからだのこと、育児のことについて、相談の他に色々な情報が見られます。

このサービスも、外部の専門機関（株）保健同人社）に委託して提供しているもので、もちろん、ご本人やご家族の相談内容が会社や他に知られることは無く、プライバシーは厳守されます。

ひかりちゃんも健歯朗も相談しているよ。



Ⅲ. こころオンライン

加入者皆様のこころとからだの健康を願って行っている保健事業の一環で、Webから利用できます。電話健康相談のメール版で、メール健康相談の豪華版です。こころオンラインのHPがあり、メールで健康相談をしたりさまざまな情報を見たりできます。

Q1.どんな内容を相談できるの？

主にこころとからだについて、例えば、仕事を抱え込み悩んでいる、物忘れが多くなった、精神的な悩みを抱えている、ストレスを解消したいなど何でも相談できます。

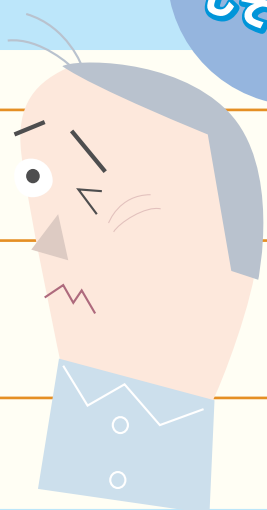
Q2.どんな情報が見られるの？

・よくある相談・アラカルト・こんなことはありませんか？
・今日のあなたのストレス度チェック・かんたんストレス解消法・さまざまな心の悩み相談窓口などが見られます。

Q3.どうやって使えるの？

HPからのアクセスで、ログインID「06139166」を入力してください。
<http://www.kokoro-online.com>

ひとりで悩まず
試しに利用
してみよう



Ⅳ. 育児Q & A

こちらは手軽に携帯電話で、育児のことに特化版です。携帯電話のメールで健康相談ができたりWeb上で情報を見たりできます。

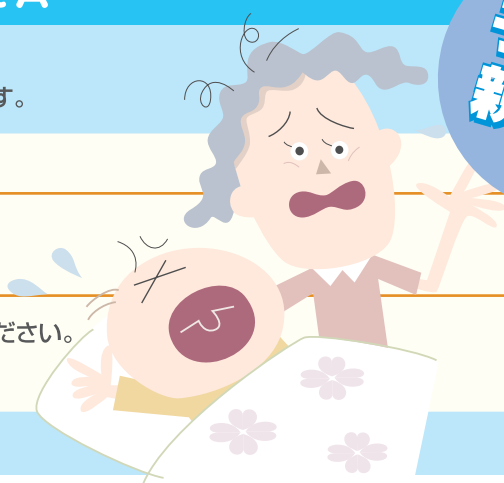
Q1.どんな内容を相談できるの？

子育てに関する不安や悩みなど何でも相談できます。

Q2.どうやって使えるの？

携帯電話専用サイトで、「未登録の方へ」から「1753」を入力してください。
<http://www.e-osiete.com/hqa/index.html>

子育て
親育ち



健保からのお知らせ

柔道整復師（接骨院）にかかるときの注意事項！

「接骨院」「整骨院」「ほねつぎ」などの看板を掲げる、
柔道整復師の施術を受ける人がふえています。
施術は、健康保険で受けられる場合もありますが、
健保の対象となるのは定められた条件を満たしていることが前提。
健康保険が使えるケース、使えないケースを知り、正しく受けましょう。

●柔道整復師（接骨院）の場合

骨折、脱きゅう、打撲、ねん挫、挫傷（筋損傷）で
柔道整復師の施術を受けた場合に限り、
健康保険の給付が受けられます。
ただし、骨折、脱きゅうについては医師の同意が必要です。

☆ 次のような症状で受療した場合は保険診療にはなりません。

- ・日常生活における単なる疲れ、肩こり
- ・スポーツなどによる肉体疲労、筋肉痛
- ・医師が治療すべき腰椎椎間板ヘルニア
- ・脳疾患後遺症などの慢性病
- ・症状の改善がみられない長期の師術（腰部捻挫等）
- ・医師の同意がない骨折、脱きゅう

●はり、きゅうの場合

医師の同意を得て、神経痛やリウマチ、五十肩、腰痛症など
慢性的な痛みのある病気で鍼灸師の施術を受けた場合に限り、
健康保険の給付が受けられます。

●マッサージを受けた場合

医師の同意を得て、筋マヒや間接拘縮などで
マッサージ師の施術を受けた場合に限り、
健康保険の給付が受けられます。
単なる肩こり、腰痛などの症状については認められません。

ひかり健保組合ではみなさまの保険料をムダにしないため、医療費の適正化に取り組んでいます。
このため、施術を受けられた方に負傷原因、施術部位や回数などの照会をさせていただくことがありますので
ご協力をお願いします。